

令和6年度
事業報告

公益財団法人 橋谷奨学会

事業報告

I. 事業の状況

(1) 概況

当年度の奨学事業は、継続6名・新規7名の13名を採用しました。

継続奨学生のうち、1名が退学により8月で奨学金の支給を辞退し、1名が9月・3名が3月をもって正規課程年限を修了したため、奨学金の支給を終了しました。また新規採用奨学生のうち、2名が9月・2名が3月をもって正規課程年限を修了したため、奨学金の支給を終了しています。

(2) 奨学金の支給状況

① 支給対象者	大学院生	2人(継続)	4人(新規)	6人(合計)
	大学学部生	4人(〃)	2人(〃)	6人(〃)
	研究生	0人(〃)	0人(〃)	0人(〃)
	専門学校生	0人(〃)	1人(〃)	1人(〃)
	計	6人(継続)	7人(新規)	13人(合計)

② 支給額 一人月額 100,000円 (13名)

③ 支給総額

初年度から令和 5 年度まで (43年間)	732,620 千円 (延べ人数 867 名)
令和 6 年度	13,100 千円 (13 名)
初年度から令和 6 年度まで (44年間)	745,720 千円 (延べ人数 880 名)

(3) 奨学金支給を受けている学生との交流

毎年開催している奨学生文化交流懇親会につきまして、今年度は令和6年10月25日に月島食品工業株式会社にて実施いたしました。

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しない。

令和7年5月

公益財団法人 橋谷奨学会

令和6年度
決算報告

公益財団法人 橋谷奨学会

Ⅲ. 財務諸表

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,764,475	17,764,057	418
未収収益	78,717	79,135	△ 418
流動資産合計	17,843,192	17,843,192	0
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産積立預金	58,773,821	58,582,720	191,101
投資有価証券	131,226,179	131,417,280	△ 191,101
基本財産合計	190,000,000	190,000,000	0
(2) 特定資産			
奨学金積立資産	7,456,614	5,888,147	1,568,467
(3) その他固定資産			
長期性預金	400,000	400,000	0
その他固定資産合計	400,000	400,000	0
固定資産合計	197,856,614	196,288,147	1,568,467
資産合計	215,699,806	214,131,339	1,568,467
II 負債の部			
負債合計	0	0	0
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	197,456,614	195,888,147	1,568,467
(うち基本財産への充当額)	(190,000,000)	(190,000,000)	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
正味財産合計	215,699,806	214,131,339	1,568,467
負債および正味財産合計	215,699,806	214,131,339	1,568,467

附属明細書

基本財産及び特定資産の明細

区 分	科 目	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	月島食品工業株式会社 株式	84,100,000			84,100,000
	第402回大阪府公募公債	47,317,280	—	※1 191,101	47,126,179
	積立預金(普通預金:三井住友/葛西)	58,582,720	191,101		58,773,821
	基本財産計	190,000,000	191,101	191,101	190,000,000
特定資産	奨学金積立資産	5,888,147	1,568,467	—	7,456,614
	特定資産計	5,888,147	1,568,467	—	7,456,614

(※1)償却原価法適用による減少

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	14,407,168	12,143,363	2,263,805
② 特定資産運用益	0	0	0
③ 受取寄付金	865,000	1,745,000	△ 880,000
④ 受取寄付金振替額	0	0	0
⑤ 雑収益	8,471	174	8,297
経常収益計	15,280,639	13,888,537	1,392,102
(2) 経常費用			
① 事業費			
1) 奨学事業費			
奨学金	13,100,000	11,900,000	1,200,000
会議費	43,571	53,243	△ 9,672
旅費交通費	637,515	520,350	117,165
印刷製本費	5,775	2,475	3,300
雑費	26,356	27,456	△ 1,100
2) 教育文化交流促進事業費			
教育促進費	1,222,564	897,605	324,959
文化交流費	0	0	0
事業費計	15,035,781	13,401,129	1,634,652
② 管理費			
会議費	10,893	13,310	△ 2,417
旅費交通費	93,270	84,034	9,236
通信運搬費	74,170	37,950	36,220
印刷製本費	0	0	0
租税公課	1,331	0	1,331
雑費	65,194	352,114	△ 286,920
支払利息	0	0	0
管理費計	244,858	487,408	△ 242,550
経常費用計	15,280,639	13,888,537	1,392,102
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	18,243,192	18,243,192	0
一般正味財産期末残高	18,243,192	18,243,192	0
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,568,467	3,797,793	△ 2,229,326
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	1,568,467	3,797,793	△ 2,229,326
指定正味財産期首残高	195,888,147	192,090,354	3,797,793
指定正味財産期末残高	197,456,614	195,888,147	1,568,467
III 正味財産期末残高	215,699,806	214,131,339	1,568,467

正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	14,407,168	0	14,407,168
② 特定資産運用益	0	0	0
③ 受取寄付金	628,613	236,387	865,000
④ 受取寄付金振替額	0	0	0
⑤ 雑収益	0	8,471	8,471
経常収益計	15,035,781	244,858	15,280,639
(2) 経常費用			
① 事業費			
1) 奨学事業費			
奨学金	13,100,000	0	13,100,000
会議費	43,571	0	43,571
旅費交通費	637,515	0	637,515
印刷製本費	5,775	0	5,775
雑費	26,356	0	26,356
2) 教育文化交流促進事業費			
教育促進費	1,222,564	0	1,222,564
文化交流費	0	0	0
事業費計	15,035,781	0	15,035,781
② 管理費			
会議費	0	10,893	10,893
旅費交通費	0	93,270	93,270
通信運搬費	0	74,170	74,170
印刷製本費	0	0	0
租税公課	0	1,331	1,331
雑費	0	65,194	65,194
支払利息	0	0	0
管理費計	0	244,858	244,858
経常費用計	15,035,781	244,858	15,280,639
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	18,243,192	0	18,243,192
一般正味財産期末残高	18,243,192	0	18,243,192
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,568,467	0	1,568,467
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	1,568,467	0	1,568,467
指定正味財産期首残高	195,888,147	0	195,888,147
指定正味財産期末残高	197,456,614	0	197,456,614
III 正味財産期末残高	215,699,806	0	215,699,806

財務書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

- ①満期保有目的債券……償却原価法(定額法)を採用しております。
- ②その他有価証券(時価のないもの)……移動平均法による原価法を採用しております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券				
満期保有目的債券	47,317,280	—	191,101	47,126,179
その他有価証券	84,100,000	—	—	84,100,000
積立預金(普通預金)	58,582,720	191,101	—	58,773,821
小 計	190,000,000	191,101	191,101	190,000,000
特定資産				
奨学金積立資産	5,888,147	1,568,467	—	7,456,614
小 計	5,888,147	1,568,467	—	7,456,614
合 計	195,888,147	1,759,568	191,101	197,456,614

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券				
満期保有目的債券	47,126,179	47,126,179	—	—
その他有価証券	84,100,000	84,100,000	—	—
積立預金(普通預金)	58,773,821	58,773,821	—	—
特定資産				
奨学金積立資産	7,456,614	7,456,614	—	—
合 計	197,456,614	197,456,614	—	—

4. 担保に供している資産はありません。

5. 保証債務等の偶発債務はありません。

6. 満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第402回大阪府公募公債	47,126,179	46,939,605	(186,574)

※表中の(カッコ)は損失を表しています。